

(2) 調査地区一覧

(令和6年4月作成)

No	調査名	調 査 地 区			調 査 の 概 要		
		地区名	関係県	関係市町村	期間	担当係	調 査 内 容
1	地下水調査 (農業農村における地下水温度利用に係る技術的な検討)	九州管内	管内全域	南阿蘇村ほか1市2町	R5～6	リスク対策調査官	九州管内の農業農村地域における地下水関連施設を対象に、現況把握、地下水熱利用施設の資料収集より、地下水熱利用可能な候補地を概定し、既存施設等からの地下水データ(地下水位、水温)収集より、地下水温度利用の導入可能性への検討評価を実施する。
2	地下水調査 (地盤沈下調査)	有明海沿岸地区	福岡県 佐賀県	柳川市ほか2市 白石町ほか3市3町	H7～	リスク対策調査官	地下水取水による地盤沈下を防止するための水源転換事業、揚水規制、観測等が実施されている有明海沿岸地域について、地下水利用・地盤沈下等の状況について情報を収集し、渇水時の地下水利用のリスク管理、地下水位上昇による影響など地下水環境の変化等について検討する。
3	地下水調査 (地下水利用実態調査)	九州管内	管内全域	南阿蘇村	H28～	リスク対策調査官	農業用地下水利用地帯(21地帯)について、地下水の利用状況、保全管理に関する取組状況等を把握する。特に、熊本県南阿蘇村等において、熊本地震後の湧水・井戸の回復過程を観測する。
4	農業生産基盤整備推進調査(農業水利施設の通水阻害対策手法検討調査)	嘉瀬地区 菊池台地地区	佐賀県 熊本県	佐賀市 菊池市ほか1市1町	R2～6	環境保全係	農業水利施設の通水阻害対策の取組を支援するため、水生生物を要因とする通水阻害対策に係る効率的かつ効果的な対策手法を検討し、農業農村整備事業等に適用可能な対策手法を取りまとめる。ケーススタディとして、佐賀県佐賀市嘉瀬地区において、クリーク護岸の改修工事におけるナガエツルノゲイトウの根茎を含む浚渫泥土の処理技術に係る現地適用実証を実施する。 熊本県菊池台地地区(R6)において、環境DNA分析及び堆積位置推定解析技術によるタイワンシジミの早期発見手法検討試験を実施する。
5	生物多様性保全調査 (外来生物駆除手法等検討調査)	福津地区	福岡県	福津市	R5～7	環境保全係	ため池等農業水利施設及び生態系に被害を及ぼすアメリカザリガニの生息状況を把握し、農業用水運用や生きものの生息状況等に応じた駆除手法、駆除による環境再生に係る評価手法、施設改修・更新の際の対策手法等を体系的に整理し、技術資料としてとりまとめ、農業水利施設の管理者や駆除に取り組む団体への支援を行う。
参考	農業・農村の有する多面的機能の普及・啓発に向けた取組	九州管内	全県		H23～	環境保全係	農業・農村が食料の安定供給のみならず、持続的な生産活動を通じて国土保全等に重要な役割を果たしていること(多面的機能)への国民の理解を深めるため、消費者を対象に多面的機能を気づき、身近に感じてもらい、保全活動への積極的な参加を促すための普及・啓発活動を実施する。